

第12回 福島県復興祈念杯U-12サッカー交流大会要項

- 1、主 旨； 福島県全域の震災・原発復興を祈念し、少年サッカーにより地域に元気と勇気を発信し
また、サッカー競技を通じて健全な心身の育成を目指すと共に、県内少年団の交流
親睦・技術の向上を目的とする。
- 2、主 催； 一般財団法人 福島県サッカー協会
- 3、共 催； 福島県、YONEX株式会社、株式会社ミカサ、ノーボ・ムンド
- 4、後 援； 福島民報社、福島民友新聞
- 5、主 管； 一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会、会津サッカー協会4種委員会
- 6、日 程； 2023年7月15日（土）、16日（日）
- 7、会 場； 会津総合運動公園サッカー・ラグビー場
- 8、参加資格； ①大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通して公益財団法人日本サッカー協会
（以下「JFA」という）第4種に登録した団体（チーム）であること。
登録した団体からの複数チームの出場も可とする。
②前項のチームに所属する2011年4月2日以降に生まれた選手であること。
③県大会出場チームはWEBエントリーを行うこと。
④各地区の予選を勝ち上がったチームで福島県少年サッカー選手権に出場していないこと。
- 9、参加費； 2023年6月20日までに¥10,000円/チームを指定口座に振り込みをすること。
東邦銀行 大槻支店 普通 379919
一般財団法人 福島県サッカー協会 会長 菅野 貴夫
- 10、チーム構成；①チームの編成は、引率指導者10名エントリーの中から2名以上5名以内、選手16名以
内とする。
②引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
③参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
④参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。
⑤複数チームエントリーする場合、監督、コーチは重複可とする。
⑥大会当日、ベンチ入りスタッフを追加2名迄可とする。
※スタッフエントリー10名している場合は追加は不可とする。
※エントリー済のスタッフ不在での2名当日追加は認めない。
必ず1名はエントリー済のスタッフがベンチに入ること。
- 11、審 判；主審,副審（2名）、4審の4人制で実施する。
3位決定戦・決勝戦・9位決定戦については、協会派遣にて対応いたします。
その他の試合においては、試合担当審判員で協議決定する。
- 12、表 彰；①優勝・準優勝・第3位を表彰する。
②最優秀選手賞・GK賞・ベスト8を表彰する。

1 3、組合せ； FA 4 種委員会で決定する。

1 4、大会形式； 県北 4 ・ 県南 5 ・ 会津 3 ・ 相双 1 ・ いわき 3 の計 1 6 チーム

- ①地区代表チーム選考について
ノックアウト方式により地区代表チームを決定する。
- ②地区予選会開催日程について
各地区 4 種委員会にて決定する。

1 5、試合方法； ノックアウト方式で 1 位から 1 6 位を決定する。

1 6、競技者の数及び交代

- ① 1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。
- ②登録できる交代要員及び交代の最大人数は 8 名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ③試合開始前の 1 チームの競技者の最少人数は 6 人以上とし、試合中いずれかのチームが 6 人未満になった場合、試合は続けないものとし、当該チームを不戦敗とする。

1 7、競技規則； JFA 制定「8 人制サッカールール審判方」の「8 人制サッカールール」による。

但し、以下の項目については大会規則を定める。

①試合時間

試合時間は全て 4 0 分（2 0 分ハーフ）としハーフタイムのインターバルは 5 分とする。

②試合の勝敗を決定する方法（規定の競技時間内に勝敗が決しない場合）

P K 方式により次回戦進出チーム及び順位を決定する。但し、決勝戦で勝敗が決しない場合は 1 0 分間（5 分ハーフ）の延長戦を行いそれでも決しない場合は P K 方式で決する。尚、延長戦に入る前のインターバルは 5 分、P K 方式に入るまでのインターバルは 1 分とする。

③ベンチに入ることができる人数は、選手 1 6 名以内、指導者 2 名以上 5 名以内とする。

④テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度 1 人の役員が伝えることができる。

⑤アディショナルタイムの表示については実施しない。

⑥暑熱下において前・後半の中程で「Cooling Break または飲水タイム」を採用する。

「Cooling Break または飲水タイム」の有無を前・後半開始前に両チームへ通告する。

⑦負傷した競技者の負傷の程度を確かめる為に入場を許可される引率指導者の数は 2 名以内とする。

⑧本大会に参加する選手は、JFA の発行した選手証を持参しなければならない。但し写真登録により顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。

※選手証とは、JFAWEB 登録システム「K I C K O F F」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコンの画面に表示したものを示す。

選手証等の提示は当該チーム試合日毎に求める。

⑨ピッチサイズは原則次の通りとする。

縦 6 8 m ・ 横 5 0 m ・ ペナルティーエリア 1 2 m ・ ゴールエリア 4 m ・ センターサークル半径 7 m ・ ペナルティマーク 8 m ・ ペナルティアーク半径 7 m の円弧

⑩ゴール：ゴールの内のり縦 2 . 1 5 m、横 5 m

- ⑫ユニフォームはWEBエントリーに記載した登録ユニフォームを着用すること。
ただし、ユニフォーム（ゴールキーパーを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
またチームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。
登録がゴールキーパー以外のプレーヤーがゴールキーパーをする場合はシャツのみの対応で可とする。フィールドプレーヤーについては全員シャツ、ショーツ、ソックスが揃っていないといけない。
- 選手番号については1～99を使用し0は認めない。
- ⑬イエローカード累積2枚、またはレッドカードが出された選手は次の1試合は出場停止となる。その他詳細は本大会規律委員会で審議し、当該チーム代表者に通知する。
- ⑭中断及び対応について：試合中、降雨・雷の際は主審の判断で中断する。
再開方法は中断から20分様子を見、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく次回の日程にて再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。
- ⑮ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑯アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色を利用の場合はその色を認める。

- 18、懲 罰；①（一財）福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、第12回福島県復興祈念杯 U-12 サッカー交流大会に大会規律委員会を設置し、（一財）福島県サッカー協会規律・裁定委員会は（公財）日本サッカー協会の懲罰規定第3条（以下、懲罰規定という）により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第25条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
- ②前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。
- ③委員構成
委員長：（一財）福島県サッカー協会 大井川恵一規律・裁定委員会委員長
委員：古泉裕也、広瀬昇、佐野賢作、大橋健

19、ウェルフェアオフィサーの配置

- 1, 2回戦においてウェルフェアオフィサーを配置する事があります。
該当試合は、監督会議において抽選のうえ決定します。

20、開会式； なし

21、閉会式； なし

22、監督会議； 事前にメールやSNS等により、参加チームへ必要文書を配信する。

23、マッチコーディネーションミーティング

なし

24、その他；①大会参加にあたっては、使用制限・立ち入り禁止区域・ゴミの処理など会場責任者の指示に従ってください。

②試合の組合せは後日、福島県サッカー協会4種委員会で決定し、4種ホームページにアップ致しますので、参加チームは確認してください。

25、参加申込；①WEBエントリーを2022年6月9日（金）～23日（金）17時までをお願いします。

②参加チームの集合写真をプログラムに記載いたしますので、参加チームは所属地区4種委員長宛てにeメールにてデータ送信すること。

※地区委員長への提出期日については各地区委員長へご確認ください。

※地区委員長は下記期日までにエントリー表及びプログラム掲載用写真を、佐藤委員長宛てにメールすること。

（申込締切日）：2022年6月23日（金）

26、宿泊・弁当申込みについて

4種ホームページにアップしていますので、そちらから申し込み下さい。